

## 高速デジタル伝送サービスご利用の場合

### 〈長期継続利用割引サービス〉

6年間または3年間継続してご利用いただくことを条件に、その期間における基本額(基本回線専用料・分岐回線専用料)について一定額を月々割引するお得なサービスです

	継続して利用する期間	基本額の割引率
6年利用	6年間	11%
3年利用	3年間	5%

〈注〉但し、ご利用期間中に回線の解約等があった場合は、残余期間に対応する解約金をいただくことがあります

### 〈DSU折り返し機能〉

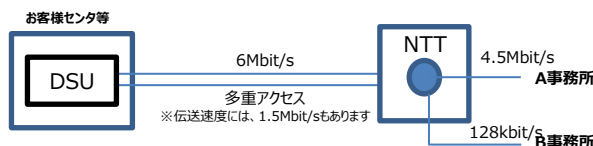
DSU折り返し機能とは、万一専用回線の故障があった場合にNTTからの遠隔試験に対応し、故障の早期回復に役立つ機能です。DSUによっては、同機能を備えているものがあります。

### 〈インターフェースの種類〉

- インターフェース：ISDNとユーザ端末間の国際標準に準拠したインターフェース

### 〈多重アクセス機能〉

同一設置場所に設置される複数のハイ・スーパーデジタル回線(HSD)を1台のDSUにより多重化し、経済的に利用することができるサービスです



### —メリット—

- お客様センタ側に設置されるDSUは1台でご利用できます。
- 多重アクセス機能に収容される専用回線の2回線目以降の専用回線に係る施設設置負担金の支払いは不要で、回線使用料についても減額をします
- 〈注〉多重アクセス機能をご利用する場合は、2回線(同一契約者・共同契約者のものに限り)以上であって、その品目の伝送速度合計が192kbit/s以上となる必要があります。

## 帯域品目ご利用の場合

〈線式〉使用用途に応じて様式を選択してください。ただし、3.4kHz(S)は4線式となります。

〈信号方式・接続方式〉下記参照のうえ、信号方式・接続方式の選択をしてください

使用する端末とご利用方法を選択してください	接続方式	使用する端末は、スピーカー付電話機である	信号方式	使用する機器等
<b>①電話機(ビジネスホン含む)と電話機</b> <input type="checkbox"/> 磁石式電話機を利用し、受話器をあげ、ハンドルを回すことにより相手呼び出す。  <input type="checkbox"/> ビジネスホンの受話器をあげ、局線ボタンを押して相手呼び出す。 	直通電話方式	YES	R/D リンクダウン方式	磁石式電話機 (この方式を利用する当社商品はありません。)  とるだけくん 受話器を上げるだけで相手呼び出します!! NTT売切商品 29,800円(税抜)/台 (注)とるだけくんは市内の利用に限ります。
		NO	S/P スピーカー呼出方式	スピーカーホン等 (この方式を利用する当社商品はありません。)
<b>②交換機収容内線電話機と電話機</b> <input type="checkbox"/> 受話器をあげ、内線番号を押して相手呼び出す。 	内線延長方式	YES	M/F マルチフリンクシイ方式	ビジネスホン等 (この方式を利用する当社商品はありません。)
		NO	I/D インバンドダイヤル方式	ビジネスホン等 (この方式を利用する当社商品はありません。)
<b>③交換機収容内線電話機と交換機収容内線電話機</b> <input type="checkbox"/> 受話器をあげ、相手側交換台を呼び出し、同交換台から人を介して内線電話機を呼び出す。  <input type="checkbox"/> 受話器をあげ、任意の特番+内線番号を押して相手呼び出す。 	トールダイヤル方式	YES	L/D ループダイヤル方式	通話品質を確保するための装置
		NO	O/D アウトバンドダイヤル方式	通話品質を確保するための装置 ダイヤルパルスを通継するための装置
<b>④スピーカー付電話機(お客様設置)とスピーカー付電話機</b> <input type="checkbox"/> 受話器をあげ、スピーカにより相手呼び出す。 	台間中継方式	YES	O/D アウトバンドダイヤル方式	通話品質を確保するための装置 ダイヤルパルスを通継するための装置
		NO		

## NTTからのお願い

### 3.4kHz・3.4kHz(S)の符号伝送利用時の注意

一般専用サービスの3.4kHz・3.4kHz(S)を符号伝送としてご利用される場合には、当社は、その符号伝送速度に関して保証するものではありませんが、3.4kHzについては、4800ビット/秒(分岐のある専用回線を利用する場合は、2400ビット/秒)を超える符号伝送に利用する場合(標準的な変復調装置を用いた場合とします。)は十分な品質が得られないことがありますので、予めご了承のうえご利用いただけます。

なお、3.4kHz(S)の専用サービスは、標準的な変復調装置を用いた場合は、おおむね9600ビット/秒以下の符号伝送が可能となります。

### LB設置のお願い

LB(自動折り返し終端器)は、万一の故障の際にNTTから試験を行い故障の早期回復に役立てるもので無料で取付けさせていただいております。一般専用サービスをご利用の場合はLB設置にご協力をお願いいたします。(符号品目は除く)